



▲月刊めいほう (www.meihosuppan.com)



▲編集スタッフみんなで入念に校正作業を行う様子

毎月、明宝では広報都上と共に「月刊めいほう」を各戸に配布しています。地域の話題や出来事などを取り上げるこの広報誌は一昨年の6月に創刊し、今月で第23号に達しました。

誌面では巻頭の特集のほか、「輝くめいほう人」「公民館だより」「めいほう4コマ劇場」などを載せていますが、その多くの原稿は地域のみなさんの協力・取材で作成されたものです。地域の課題も魅力も「わかりやすく、楽しく知れる」ように気をつけており、多くのみなさんからも「身近な話題がうれしい」「都」

会に住む子どもに送っている」と好評いただいています。

編集・発行は任意団体の「月刊めいほう製作委員会」。明宝村時代の広報誌「広報めいほう」の復刻をめざした「月刊めいほう」は、読んで楽しい、読み返してみれば懐かしい、たくさん大きな写真と読みやすさ。そんな誌面づくりを心がけています。今後「月刊めいほう」で元氣な明宝、そして郡上を発信していきます。

▼市民協働センターサブセンター岩本(3月までNPO法人ななしんぼにおいて、地域おこし実践隊として活動)

イベント情報

4月

15日(金)~18日(月) 2016さくら道 国際ネイチャーラン 名古屋市~郡上市~金沢市

「太平洋と日本海を桜のトンネルで結びたい」と夢見て志半ばで亡くなった佐藤良二氏の遺志を受け継ぎ、国内外の多くのランナーが参加します。名古屋城から金沢市の兼六園までの約250kmを走ります。15日は開会式、18日は閉会式と記念植樹が行われます。

▶ランナー通過予想時間

- 美並町 16日 11:30~16:15
- 八幡町 16日 12:50~17:45
- 大和町 16日 14:00~18:20
- 白鳥町 16日 14:30~21:00
- 高鷲町 16日 15:50~23:30

◎ さくら道国際ネイチャーラン事務局(白鳥振興事務所振興課内) ☎ 82-3111



16日(土)午後2時~ 17日(日)午前11時~ 郡上八幡春まつり 八幡町市街地一帯

市街地にみこしが繰り出し、みこしパレードやコンクールが行われます。17日の午後2時から、旧庁舎記念館前で岐阜県重要無形民俗文化財の八幡・日吉・岸劔各神社の大神楽の競演が行われます。

◎ 郡上八幡観光協会 ☎ 67-0002

23日(土)~24日(日) ゆきばた椿まつり 古今伝授の里フィールドミュージアム

「ユキツバキ」と「ヤブツバキ」の自然交配種とされる「ユキバタツバキ」が篠脇山荘に展示され、他に椿に関する書、絵画、彫刻、陶芸、グッズなども出品されます。両日午後にはユキバタツバキ自生地見学会も催されます。

◎ 古今伝授の里フィールドミュージアム ☎ 88-3244

4月下旬~5月下旬 ぼたんまつり 桂昌寺(美並町) 古今伝授の里フィールドミュージアム(大和町)

市内2カ所ではぼたんまつりが開催されます。それぞれ、1,500~2,000株のぼたんが園内で大輪の花を咲かせます。また、両ぼたん園をめぐるスタンプラリーも開催されます。※桂昌寺は、別途、拝観料が必要です。

◎ 美並観光協会 ☎ 79-3111 / 大和観光協会 ☎ 88-2211

5月

3日(火)~4日(水) 白鳥春まつり 白鳥町市街地一帯

駅前通りを中心に歩行者天国となり、みこしや山車がまちに繰り出します。ブラスバンド演奏やフリーマーケット、宝暦義民太鼓流し・餅つき太鼓の披露などが催されます。

◎ 白鳥春まつり実行委員会(白鳥振興事務所振興課内) ☎ 82-3111

5日(木) だてでん祭り 長滝白山神社

白山三社の御神体を奉じた御輿が、それぞれ白装束に身を包んだ氏子らに担ぎ出され一斉に神社参道の石段(太鼓橋)を駆け登ります。祭り前夜には拝殿に御輿が安置しており、この御輿に子をくぐらせると健康に育つとされています。

◎ 白鳥振興事務所振興課 ☎ 82-3111

市の人口

【平成28年3月1日現在】(住民基本台帳)

(前月比)

男 21,280人(-6)

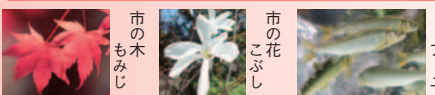
女 22,556人(-37)

合計 43,836人(-43)

世帯 15,291世帯(-10)

(出生11人 死亡48人 転入71人 転出77人)

▼冬の寒さも少しずつ和らぎ、春の訪れを感じるようになり、市内のイベント情報にも春らしい行事が多く載りました。この時期は、お酒を飲む機会が増えると思いますが、体調を崩さないようみなさん気をつけましょう。(のぶ)



車に乗ったら、前も後ろもまずシートベルト

